

高市早苗新総裁誕生 日本初の女性総理へ道

令和7年10月4日、自民党総裁選において、高市早苗氏が新総裁に選ばれました。日本で初めて、女性が政権与党の総裁に就任する歴史的な瞬間でした。高市氏は総務大臣や経済安全保障担当大臣を歴任し、サイバーセキュリティや安全保障政策で存在感を発揮してきました。その強い発信力と行動力は「保守の旗手」とも呼ばれ、幅広い支持を得ています。

出馬会見では「日本を守り抜き、未来の子どもたちへ責任を果たす」と強調。「日本の底力で、成長の未来へ！」との公約を掲げ、**大胆な危機管理投資と成長投資で、暮らしの安全安心の確保と強い経済の実現を目指します**。社会課題解決に向けて官民が連携して投資を拡大する責任ある積極財政によって、**物価高から暮らしを守るための経済対策と税制改正**、経済安全保障の強化、半導体や次世代エネルギー技術への投資、食料安全保障など、戦略的課題に真正面から取り組む姿勢を示しています。特に、国際情勢が緊迫する中で、日本の安全と産業基盤を守るための防衛力と外交力の強化を訴えています。

私は、2021年の初当選直後、初めて出席した政調全体会議と呼ばれる経済対策を議論する党の会議において合成燃料の必要性を訴えました。当時の政調会長は高市氏。「エンジンには日本の技術の塊。石油の代わりとなる合成燃料を、世界に先駆けて日本で推し進めるべきだ」と訴えたところ、骨太の方針と言われる政策集に「合成燃料を推進する」との一文が加わったことは、今でもハッキリと覚えています。なお、余談ですが、「高市政調会長のスープラにも合成燃料を入れて走れます。」と僕の言葉に笑顔で反応いただいたことを記憶しています。

「女性初」というガラスの天井が破られたことも重要な一歩ですが、これから求められるのは、理念と公約を成果に落とし込んでいくことです。「馬車馬のように、ワークライフバランスを捨て、働いて働いて働いて働いて、働いて参ります。」との言葉は、賛否はありますが、国内外で山積する課題に対してスピーディーに、**確実に実行していく覚悟**から出た言葉だったと思います。その実現のための、党役員人事、そして、衆参両議

院で過半数を欠いている状態での首班指名（総理を選ぶ選挙）などどのように進んでいくかが注目されます。

豊橋・田原に住む私たちにとつても、高市新総裁が掲げている、物価高対策、地域ごとの産業クラスターの形成や農業の輸出促進を含む食料安全保障政策、災害に強いインフラ整備、健康・医療、教育や子育て支援などの課題は重要です。

高市新総裁が掲げる「**国を守る**」「**次世代への責任**」という理念は、私自身の信念とも重なります。

私も地域から国政へ皆さまの声を一日でも早く届けられるよう、今を生きる皆さまが安心して暮らせる社会づくりに、そして、22世紀に生きる子どもたちが、日本に生まれて良かったと思える国づくりに尽力して参ります。

アメリカよりも先に私たちは女性リーダーを選び、新しい時代の扉を開きました。 私たち一人ひとりが共に歩み、未来をつくる主体となりましょう。

前衆議院議員

山本左近

山本左近の活動はこちら



H.P. YouTube Twitter Facebook Instagram

不屈の
三河武士

《やまもと・さこん》

愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。43歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧。24歳、当時日本人最年少F1ドライバーデビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さわらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内に日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年第50回衆議院議員総選挙に自民党比例代表で2期目に立候補するも落選し現在に至る。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。

高市早苗 新総裁 誕生 憲政史上初の女性自民党総裁



決選投票

国会議員票

149票

都道府県票

36票

合計

185票

日本列島を、強く豊かに。

大胆な「危機管理投資」と「成長投資」で「暮らしの安全安心」の確保と「強い経済」の実現。地方の「暮らし」と「安全」を守る。「防衛力」と「外交力」の強化。今を生きる日本人と次世代への責任を果たす。

1. 大胆な「危機管理投資」と「成長投資」で、暮らしの安全安心の確保と強い経済を実現。
 - ・生活の安全保障＝物価高から暮らしと職場を守る
 - ・経済安全保障の強化と関連産業の育成
 - ・食料安全保障の確率
 - ・エネルギー資源安全保障の強化
 - ・「現在と未来の生命」を守る令和の国土強靱化対策
 - ・サイバーセキュリティの強化
 - ・健康医療安全保障の構築
 - ・成長投資と人材総活躍の環境づくり
2. 地方には、大きな「伸び代」がある。地方の「暮らし」と「安全」を守る。
3. 「防衛力」と「外交力」の強化で、日本の平和を守る。
4. 今を生きる日本人と次世代への責任を果たす。
5. 信頼される自民党、強い自民党へ。



小林鷹之



茂木敏充



林 芳正



高市早苗



小泉進次郎

国会議員票	党員算定票	合計
44票	15票	59票

国会議員票	党員算定票	合計
34票	15票	49票

国会議員票	党員算定票	合計
72票	62票	134票

国会議員票	党員算定票	合計
64票	119票	183票

国会議員票	党員算定票	合計
80票	84票	164票